

2025年3月期 決算補足説明資料

パウダーテック株式会社

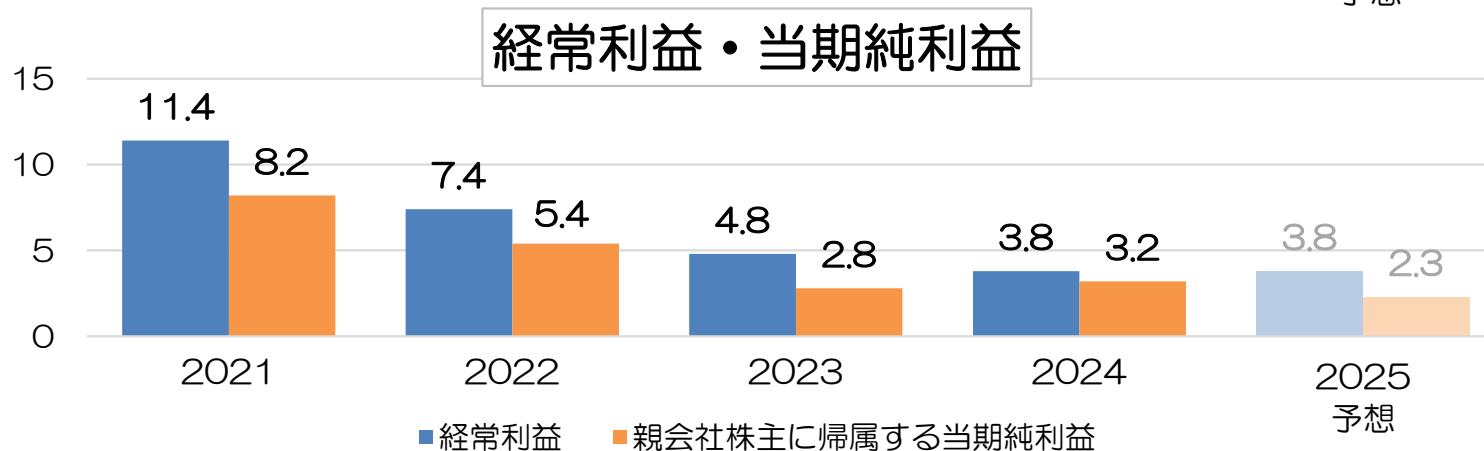
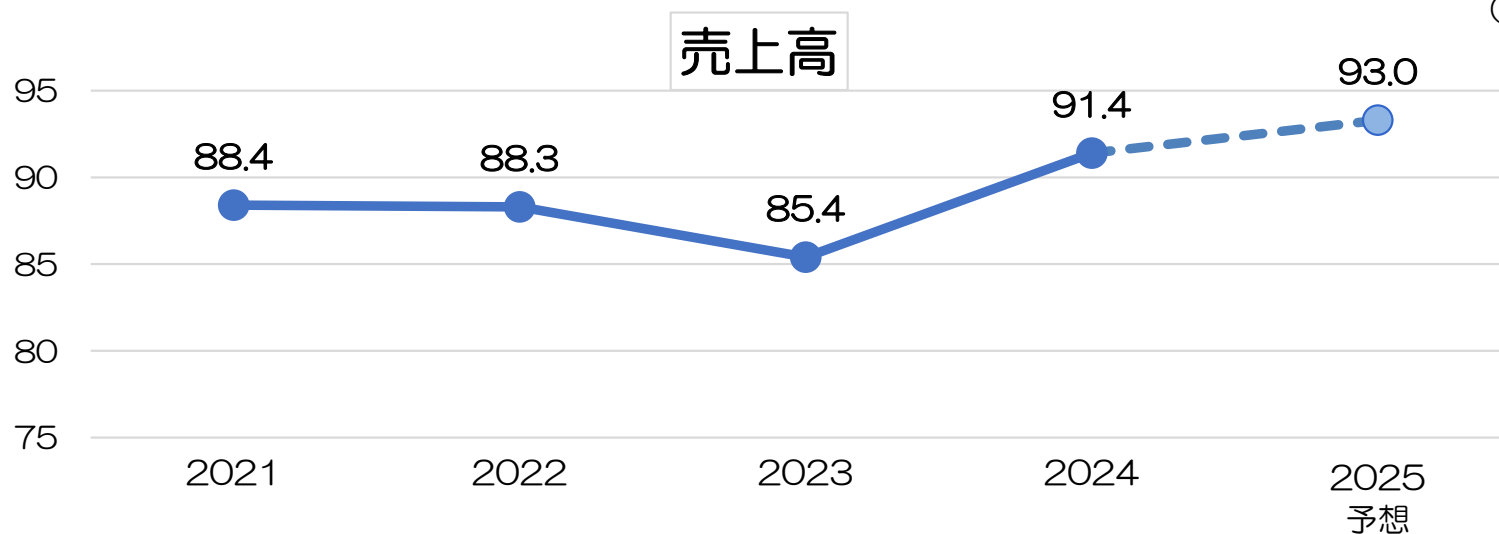
- 2024年度実績と2025年度業績予想
- 売上高・損益推移
- 2024年度経常利益実績（2023年度比）
- 2025年度経常利益見込（2024年度比）

2024年度実績と2025年度業績予想

- 2024年度は、2023年度比において、機能性材料事業にて主力の電子写真用キャリアなどの販売が増加したため、品質保持剤事業は減収となったものの、全体では増収となりました。
損益面では、主に機能性材料事業における減価償却費の増加に加え、全体的な人件費増加や原材料価格上昇等により、営業利益、経常利益とも減益となりましたが、法人税等の減少により、親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。
- 2025年度は、機能性材料事業の販売増加を見込む一方、更なる人件費増や原材料価格上昇も見込んだため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも、概ね2024年度比で横ばいを見込んでおります。なお現時点では、米国の関税政策やそれに伴う世界経済の不確実性の高まりの影響は、予測困難なことから見込んでおりません。

(単位：億円)	2024 実績	2023 実績	増減 (24-23) 下段増減率	2025 予想	増減 (25-24) 下段増減率
売上高	91.4	85.4	+5.9 +6.9%	93.0	+1.6 +1.8%
営業利益	3.3	4.0	▲0.7 ▲18.2%	3.6	+0.3 +8.4%
経常利益	3.8	4.8	▲1.0 ▲21.3%	3.8	+0.0 +1.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3.2	2.8	+0.4 +13.5%	2.3	▲0.9 ▲27.7%

(単位：億円)

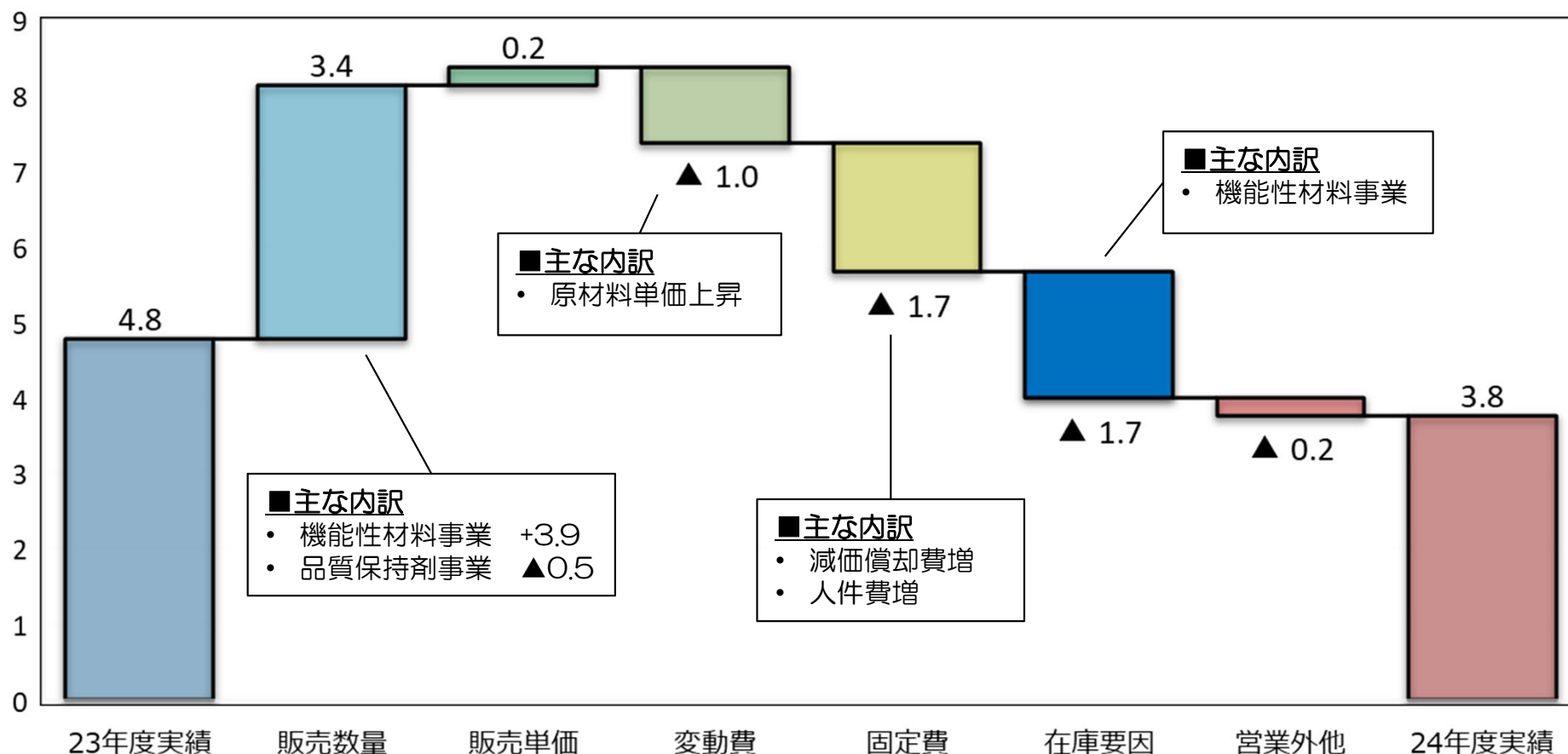


	2021	2022	2023	2024	2025 予想
1株当たり配当額(円)	80	80	90	100	100
連結配当性向(%)	28.3	42.6	92.9	91.1	126.1
DOE(株主資本配当率/%)	1.9	1.9	2.1	2.3	2.3

2024年度経常利益実績（2023年度比）

機能性材料事業にて電子写真用キャリアの販売が増加したものの、減価償却費や人件費の増加、原材料単価の上昇、在庫要因などにより、前年度比で1.0億円減益となる3.8億円となった

（単位：億円）

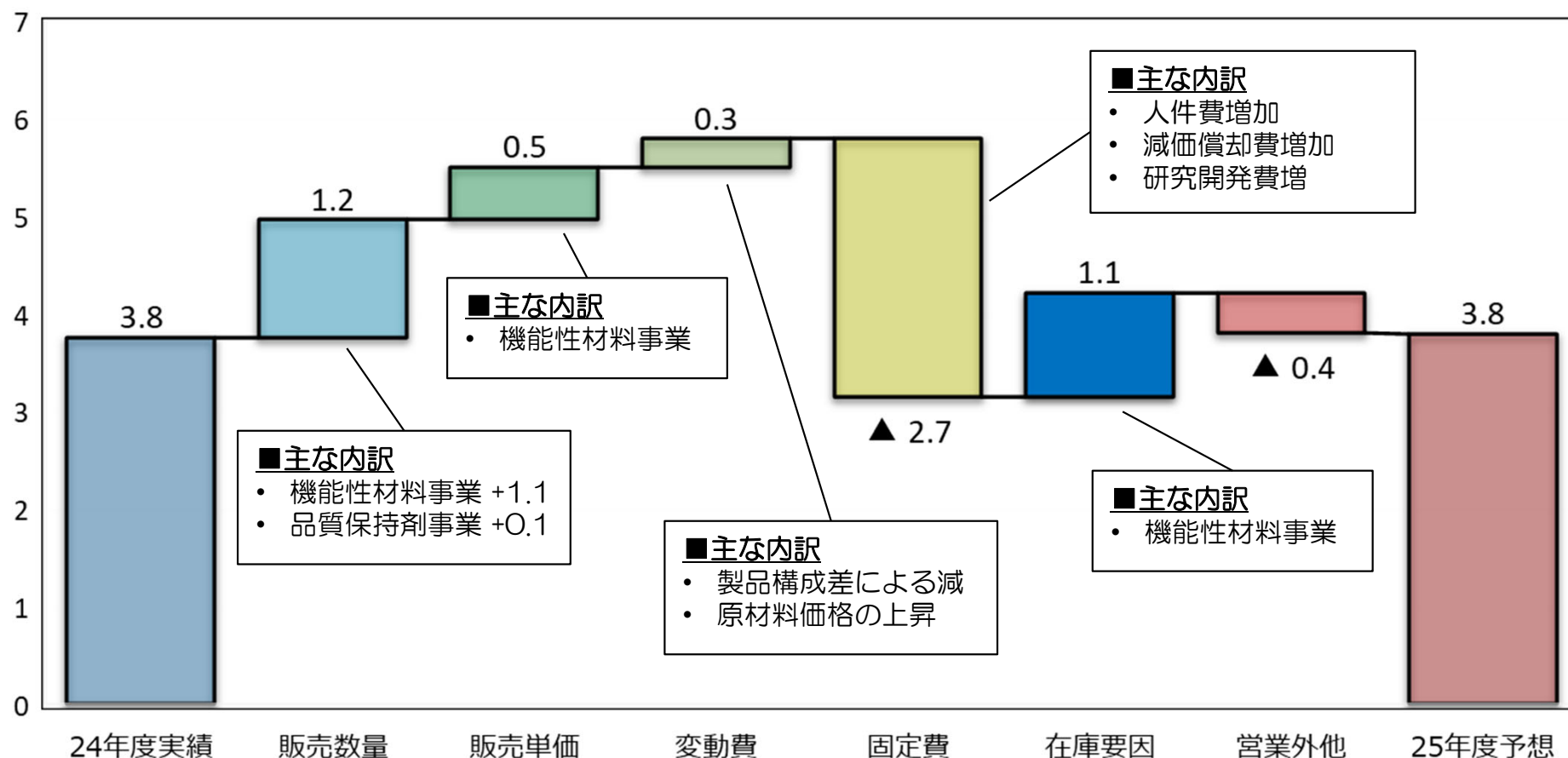


※在庫要因：在庫評価及び棚卸資産の簿価切下げの影響を含む

2025年度経常利益見込（2024年度比）

機能性材料事業での高付加価値品増販に伴う販売面の好転を見込む一方で、人件費の増加や原材料価格の上昇といったコスト増により、概ね2024年度並みの経常利益を見込む。なお現時点では、米国の関税政策やそれに伴う世界経済の不確実性の高まりの影響は、予測困難なことから見込んでいない

（単位：億円）



※在庫要因：在庫評価及び棚卸資産の簿価切下げの影響を含む

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。

実際の業績等は、地政学的リスクの動向、主要市場の経済環境、エネルギー・為替相場の変動など様々な要因により、大きく変動する可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い致します。

本資料を利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。